

はじめてさんのための

水通し・地直しマニュアル

Mirii Sewing 加瀬あゆみ



ミシンを始めたばかりの頃、
こんな経験はありませんか？

- ・まっすぐ切ったはずなのに、縫ったら歪んだ
- ・なんだか縫いにくい
- ・完成後に洗ったらサイズが変わった
- ・「これって失敗？」と不安になった

実はそれ、あなたの縫い方のせいではありません。

原因は「縫う」よりも前の作業工程にある！

「水通し・地直し」を知らなかっただけ、
ということがとても多いんです。

このマニュアルでは、
ミシン・洋裁初心者さんでも水通し・地直しが
「なぜ必要なのか」「どうやればいいのか」を
迷わずわかるようにまとめました。

生地を買っていきなり裁断はちょっと待って

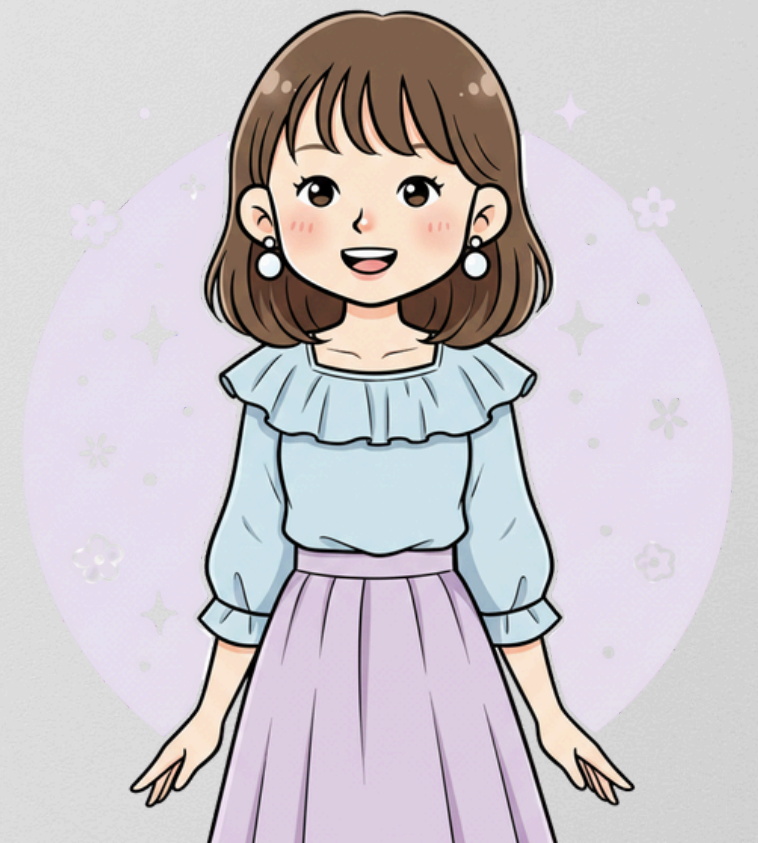
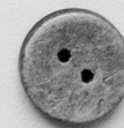
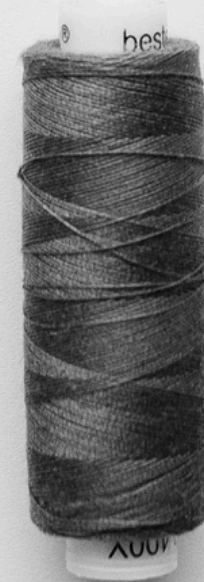
裁断の前にやることがあります！

布を買ってきたら、

水通し → 地の目を通す → 地直し → 裁断

の順番に進めましょう。

miniあゆみ先生がポイントをたくさん
教えてください♡



生地の種類で区別しよう

▶ 水通し・地直しした方がいい布

- ・綿100%
- ・麻
- ・ダブルガーゼ
- ・ブロード、シーチング など

▶ 基本的に不要な布

- ・ニット生地
- ・化繊（ポリエステルなど）
- ・すでに地直し済みと表記のある布

※迷ったら

「水通し＋軽く地直し」しておくのが安心◎



水通しとは？なぜ必要なの？

水通しとは、布を裁断する前に一度水に通しておくこと。

「洗う」というより布を水に慣らす作業です。

必要な理由は以下の3つ。

- ✓ 洗ったときの縮みを防ぐため
- ✓ 糊や加工を落とすため
- ✓ 仕上がりをきれいに保つため

特に子ども服・入園入学グッズは
洗う前提なので、水通しはとても大切です。



Point!!

入園入学グッズでよく使う「キルト生地」は
基本的に水通しは不要です。

キルト生地は

- ・厚みがあり乾きにくい
 - ・中綿が入っていて形が変わりやすい
- ため、水通しをすると逆に扱いづらくなることがあります。

ただし、

完成後に頻繁に洗う予定がある場合や
縮みが気になる場合は、
少し大きめに作るというのも一つの方法です。

水通しの手順

① 布をたたむ

布は空気を含むようにふんわり置みます。
きれいに畳まなくてOKです。

② 水に浸ける

洗面台やバケツに水を張り、
布全体が浸かるようにそっと沈めます。

力を加えすぎないことが布を傷めず歪みを防ぐコツです。

③ 10～30分ほど置く

布の種類や厚みによって違いですが、
しっかり濡れればOK。
長時間浸ける必要はありません。

④ 軽く水気を切る

ねじって絞らず、手で軽く押すように水を切ります。

⑤ 干して乾かす

形を整えて干します。

半乾き～完全に乾いた状態で 次の「地直し」を行いましょう。

※色落ちが心配な濃い色の布は、単独で水通ししてください。



Point!!

時短テクニック

基本の水通しは①～⑤で説明した通りですが、
布をネットに入れ洗濯機で脱水してもOK。

その場合は1分くらいの最短時間で脱水をします。

干し方のコツ

*整える

パンパンと軽く叩いて大きなシワを伸ばし、
生地 of 耳と耳が平行になるように形を整えます。

*干し方:

直射日光を避け、陰干しにします

Point!!

取り込むタイミング

完全に乾かさず「半乾き」で取り込むのがポイントです。

その後のアイロンがけ（地直し）がスムーズになります。

完全に乾いてしまうこともあると思いますが問題はありません。



水通しが終わったら地の目を通す

地の目を通すとは、布のタテ糸、ヨコ糸の流れを整えることです。

まずヨコ糸を1本抜いてカットし、

「糸の横糸を基準にして水平な切り」を作ります。

この切り口は、布のゆがみを知るための
基準線になります。

と言われてもよくわかりませんよね？

詳しく解説しますっ！



NEXT

地の目を通す

布の地の目を正確に通したいときは、
ヨコ糸を1本抜く方法がおすすめです。

特に

- ・大きな作品
- ・お洋服
- ・歪みが気になる布

には効果的な方法です。



地の目通しは完璧じゃなくてOK

布の端に、はさみで2～3cmほどの切り込みを入れます。
深く切りすぎないように気をつけましょう。

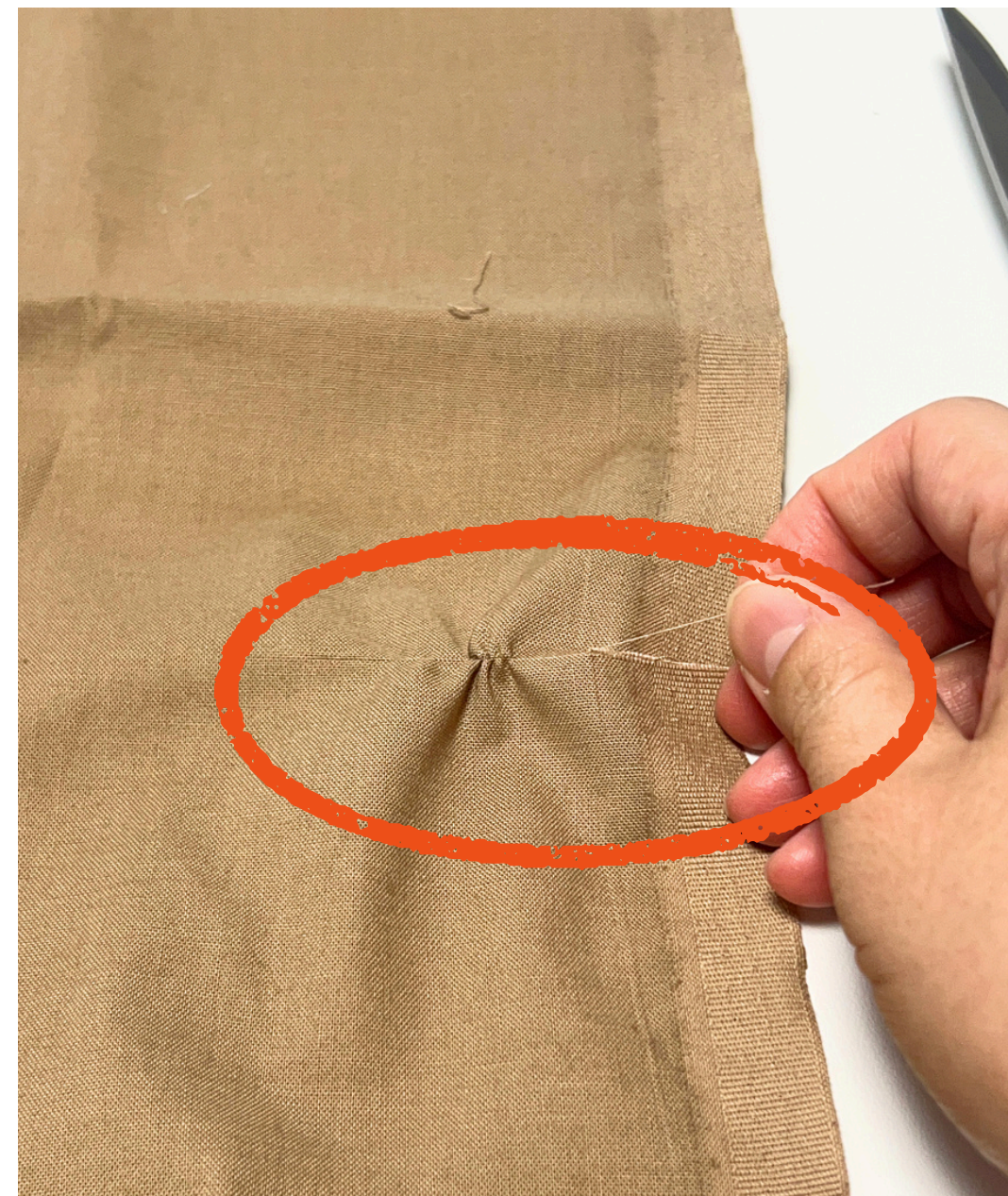


ヨコ糸を探そう

切り込み部分からヨコ方向に走っている糸を1本探します。
指や針でそっと引き出し、ゆっくり引き抜いていきます。

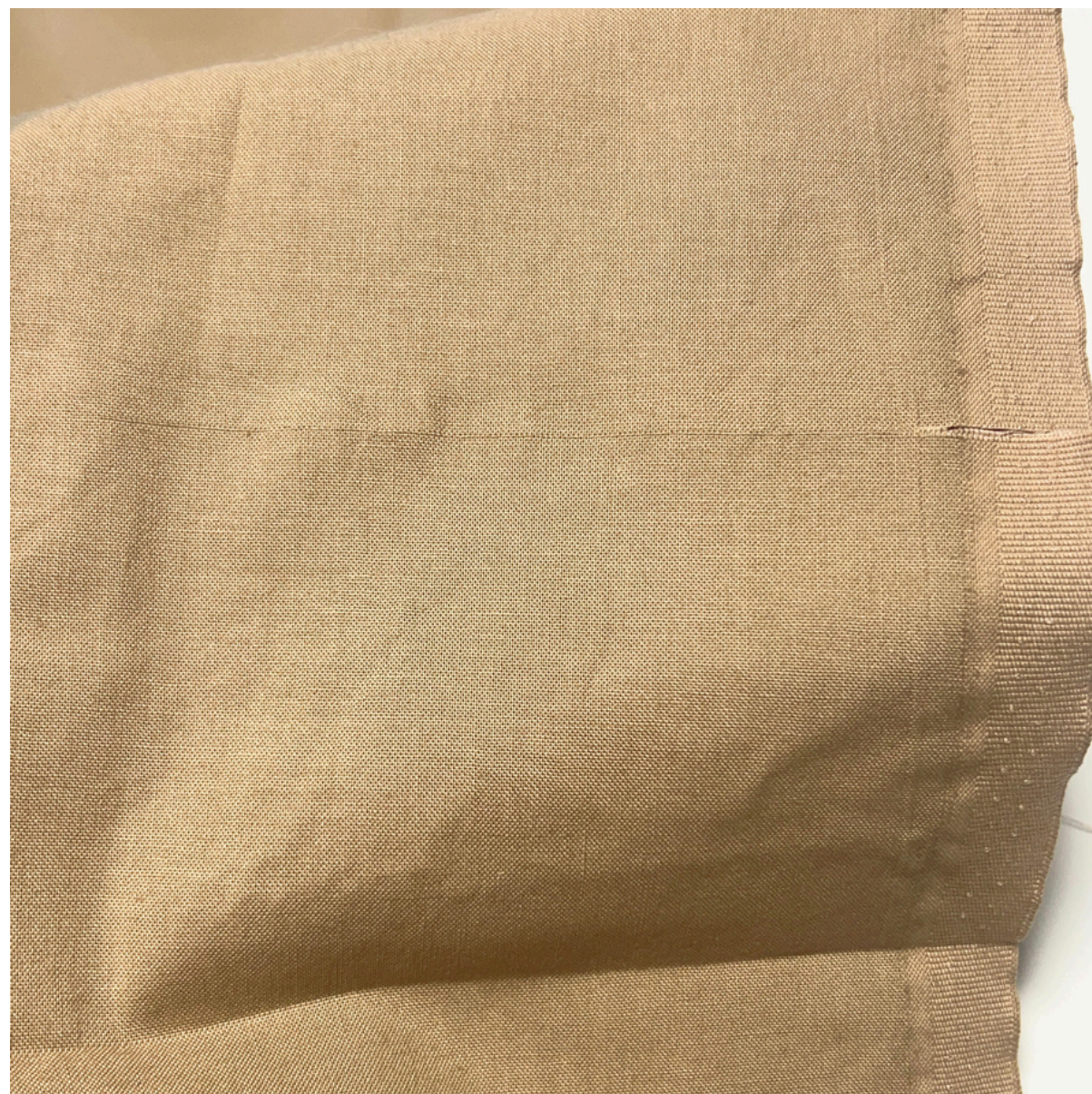


ヨコ糸は強く引っ張ると途中で切れやすいため、
ゆっくり少しずつ引き抜きます。



途中で切れてもOK

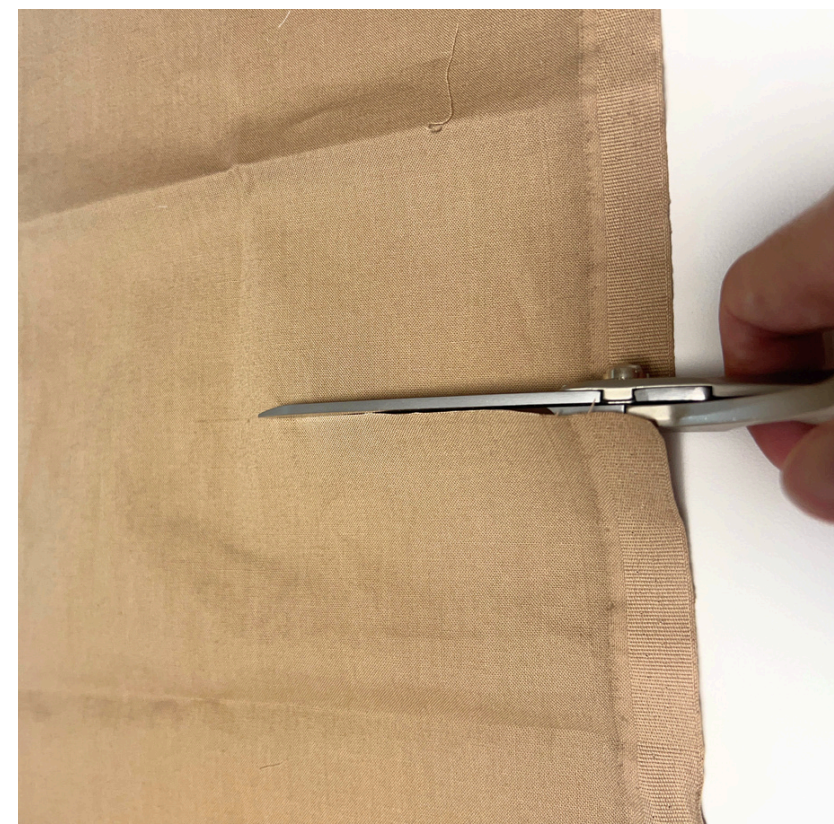
ヨコ糸を引っ張ると
布に「まっすぐな線（跡）」が残ります。
途中で切れてしまった場合は、
切れた位置までハサミで切ります。



まっすぐな線



ヨコ糸が切れてしまったところまで切る。



ヨコ糸が切れた位置までハサミで切ったら
再度ヨコ糸を探して引き抜きましょう。



地味な作業だけど大事

生地によってはヨコ糸がスムーズに引き抜けなかったり、すぐ切れてしまうこともあります。その場合はヨコ糸を少しずつ引っ張ればOK。無理に引き抜かなくても大丈夫です。



端から端までヨコ糸を引き抜いたら、その跡を最後まで切って完了！

Point!!



水通し後、半乾きの状態だとヨコ糸を引っ張りにくいので、地の目通しをしている部分5センチ幅くらいをアイロン掛けして乾かします。

そうするとヨコ糸が引っ張りやすい！

きちんと地の目が通ると布端が波打たず、まっすぐきれいな状態になります。この状態で裁断することで、縫いやすく歪みにくい作品になります。

地の目を通す作業は、ちょっと切り口がガタガタで完璧にできでいなくても大丈夫です。

この作業だけで仕上がりは大きく変わります。

地直し（歪みを直す）

地直しとは、布の「織り目・歪み」を整える作業のこと。

布の歪みは買ってすぐわかるものではありません。

地の目を通した箇所を基準にして布を折ったとき
角が直角にならなかつたり、布が波打ったりしていれば、
そこで初めて「布が歪んでいる」と判断できます。

一見まっすぐに見える布でも、実は糸が引っ張られた状態で
織られ、加工されていることがあるのです。

また、布を洗うと糸の緊張がゆるみ、本来の自然な状態に
戻ろうとするため、歪みや縮みが出ることがあります。

● それじゃ困りますよね。

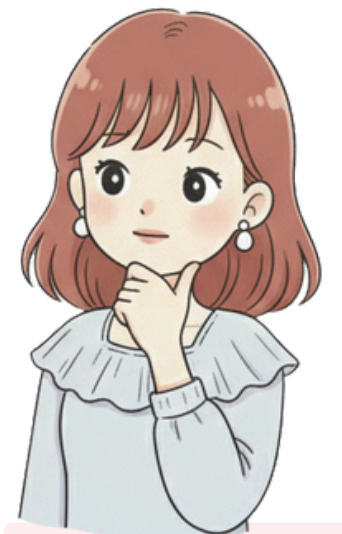
● ✓ 切ったあとに歪む

● ✓ 縫い合わせがズレる

● ✓ 完成後にヨレる

● これを防ぐために、
● 裁断前に地直しをすることが大切なんです。

● じゃあ地直しってどうやるの？



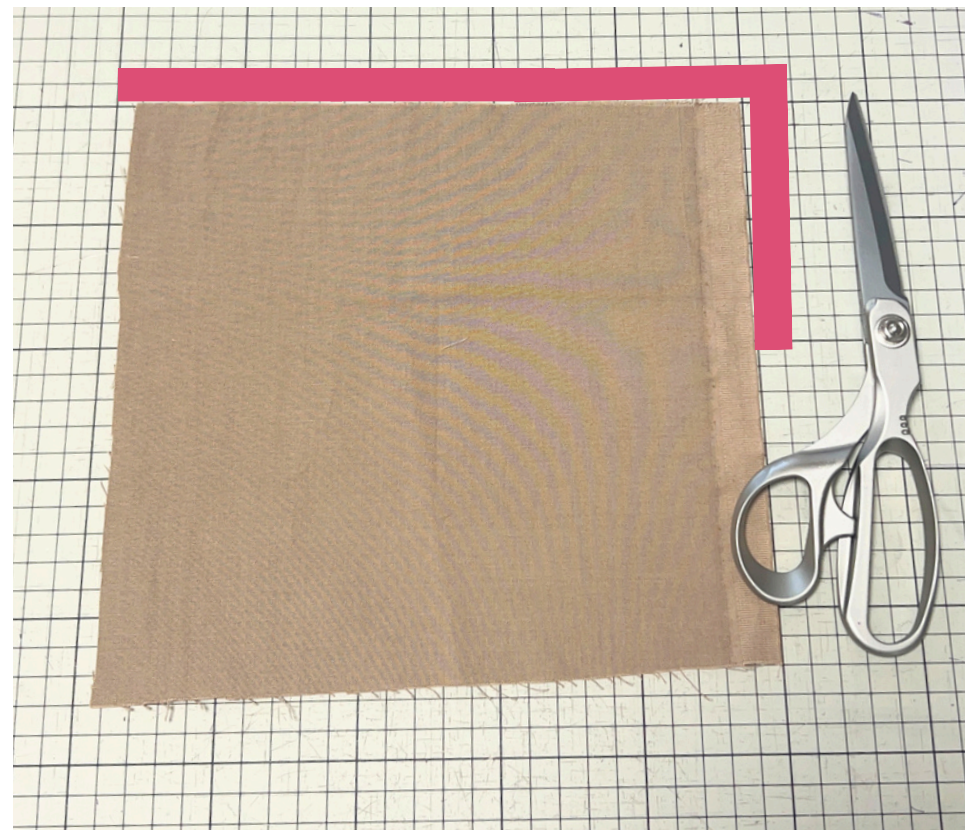
||| NEXT

STEP1 | 歪みの確認

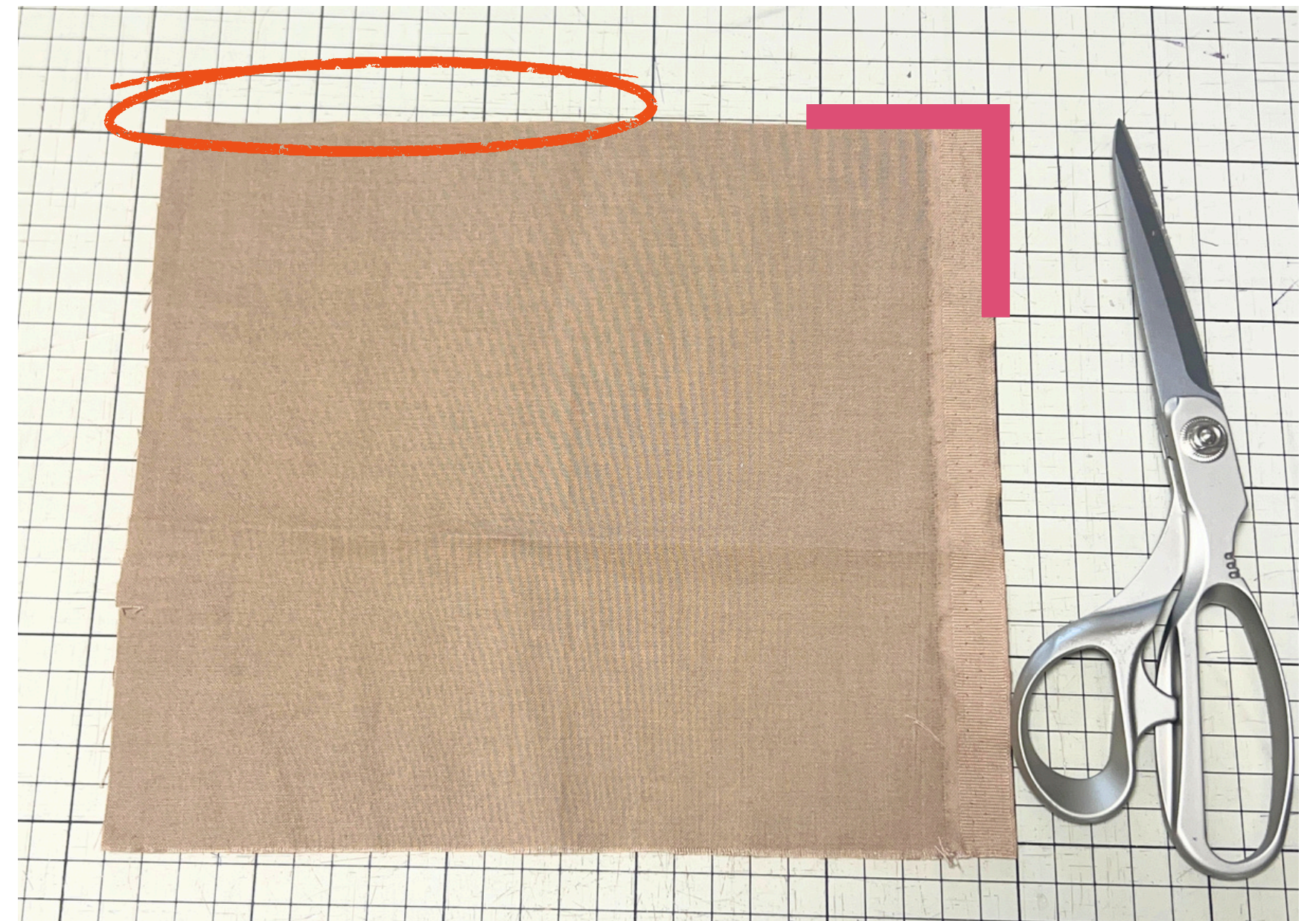
布の耳（両端のほつれていない部分）に定規をまっすぐ当てます。
隙間ができたり、端が斜めになったりしていないかを見て、
どちらの方向に歪んでいるかを確認しましょう。
※耳は生地メーカーの名前などが入っていたり、触るとボコボコして
いたりする場合があります。

カッティングマットを使うとわかりやすい！

これは歪んでいない見本

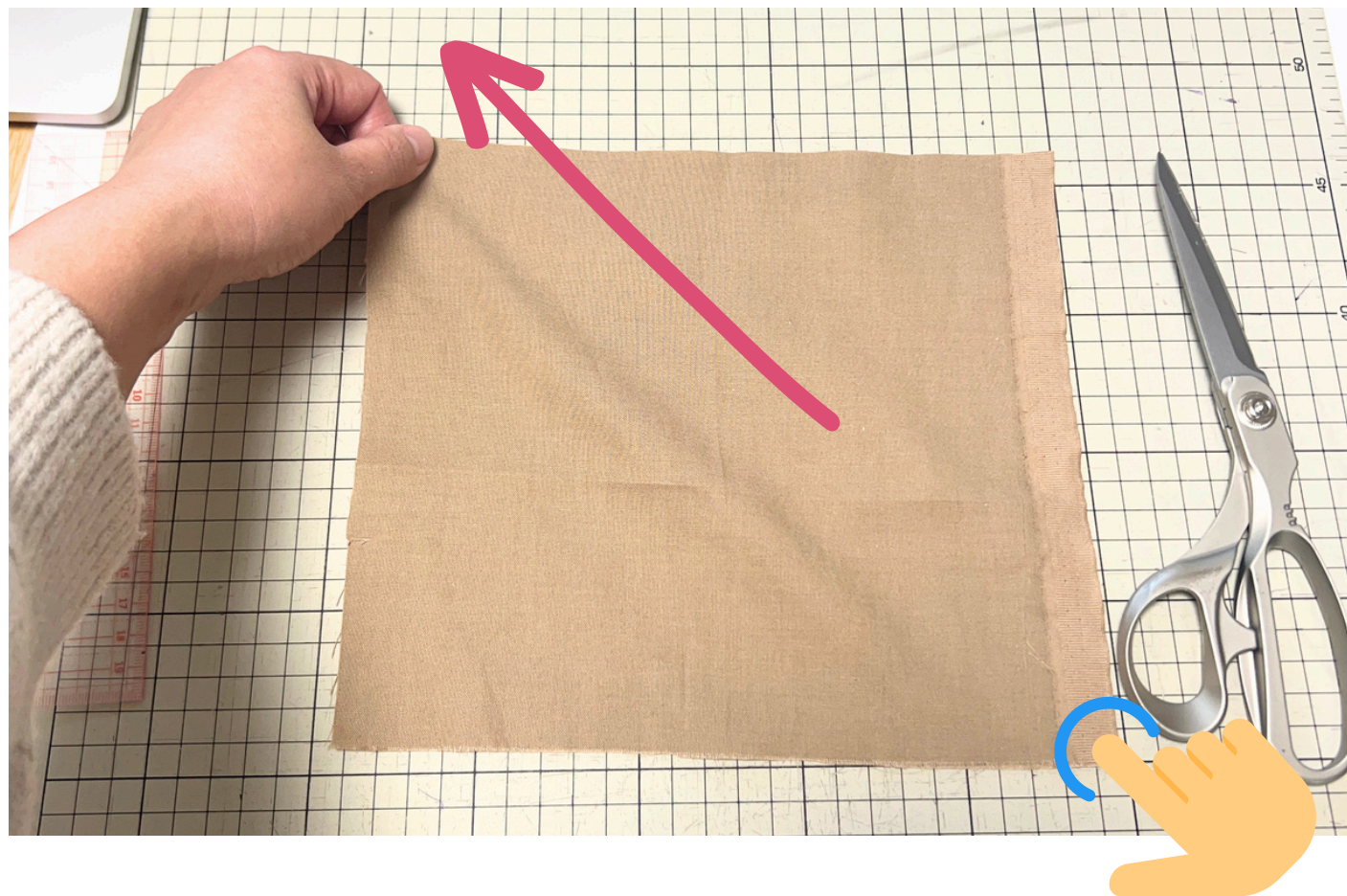


地の目を通してヨコ糸を真っ直ぐにしたのに、
耳の部分を垂直にすると、生地が左側が少し下がっているのが
わかりますか？これが歪みです。



STEP2 | 引っ張って整える

歪んでいる方向と逆方向に、布全体をやさしく引っ張ります。
V字・への字に歪んでいる場合は
両端をそろえて一緒に引っ張るのがコツ。



対角線上の端は押さえます。

STEP3 | アイロンで仕上げ

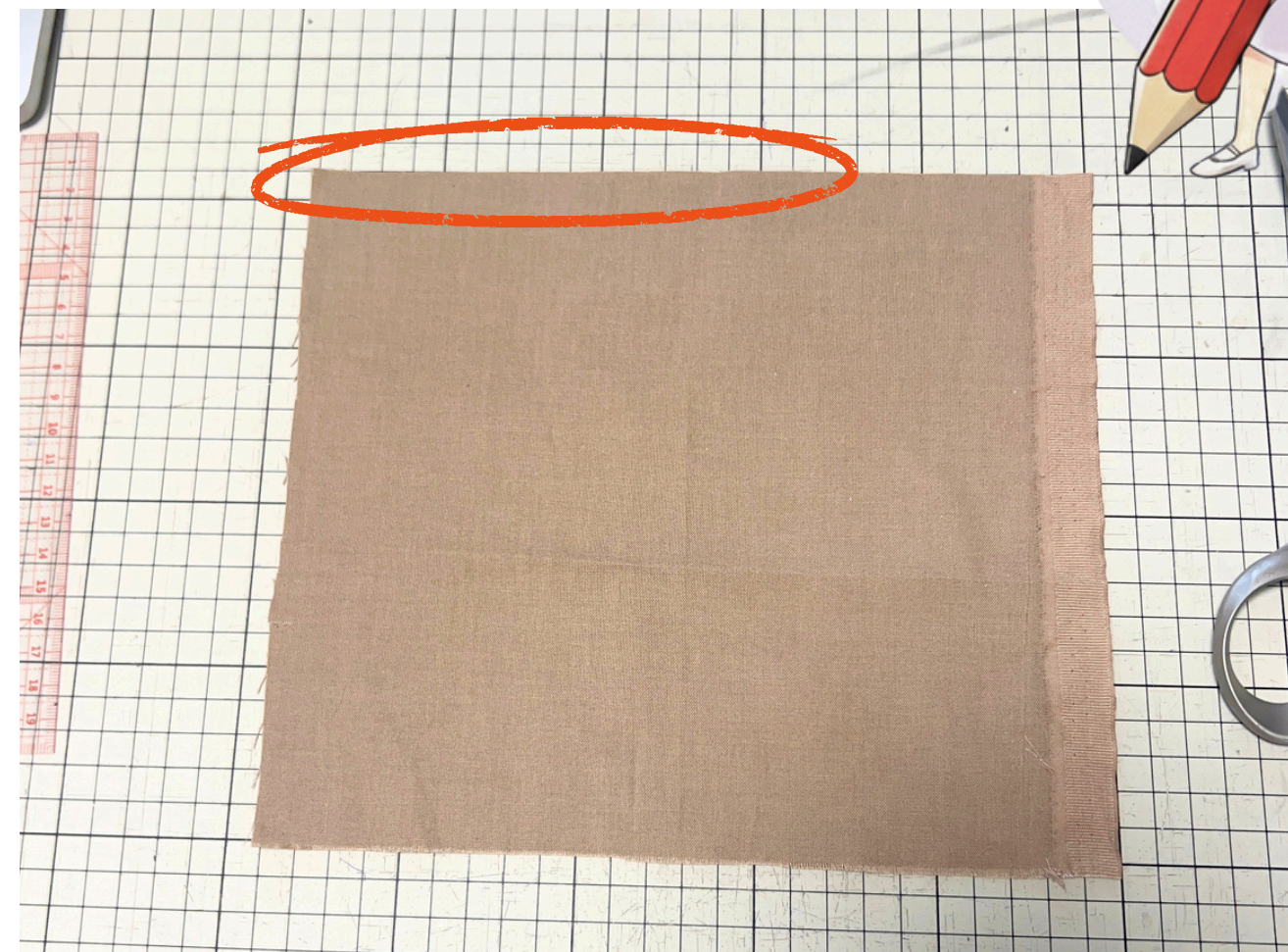
最後にアイロンで整えます。

✓ 布目に対して「垂直・水平」を意識

✓ 押し付けるようにアイロン

ここで半乾きだった布が乾く！

歪みが取れて真っ直ぐになった！





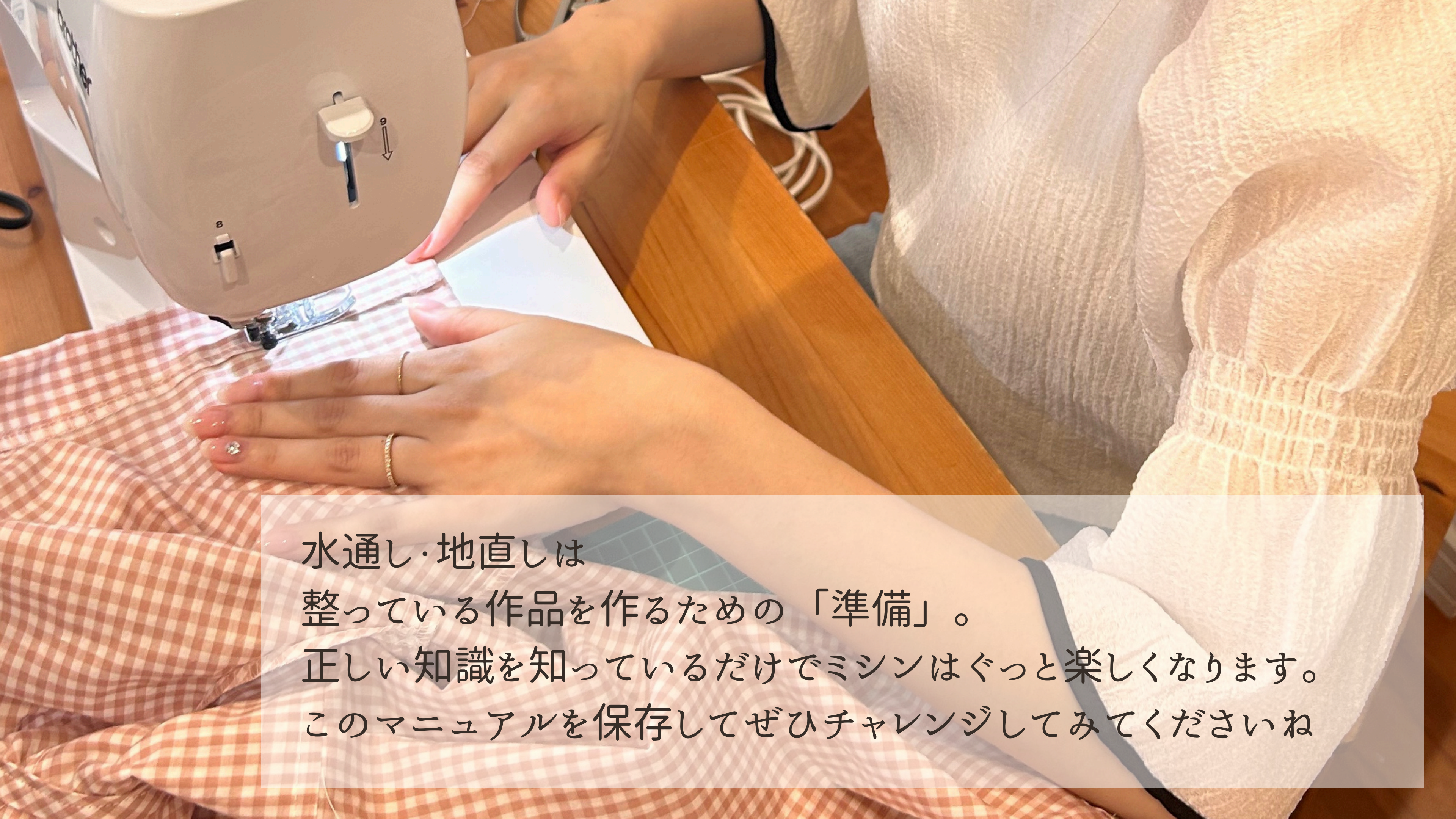
よくある質問

Q. 地直ししても戻らない布は？

A. 機械の力で歪んだ布は、完全には戻らないこともあります。
その場合は「今の状態で安定している」と考えてOK。

Q. 毎回やらなきゃダメ？

A. 失敗を防ぎたいなら、**裁断前のルーティン**にするのが
おすすめです。



水通し・地直しは
整っている作品を作るための「準備」。
正しい知識を知っているだけでミシンはぐっと楽しくなります。
このマニュアルを保存してぜひチャレンジしてみてくださいね

↓私です



ここまで読んでいただき ありがとうございます！ 最後にちょっと自己紹介

千葉県成田市で

「ママのためのミシン教室（対面/オンライン）」を運営しています。

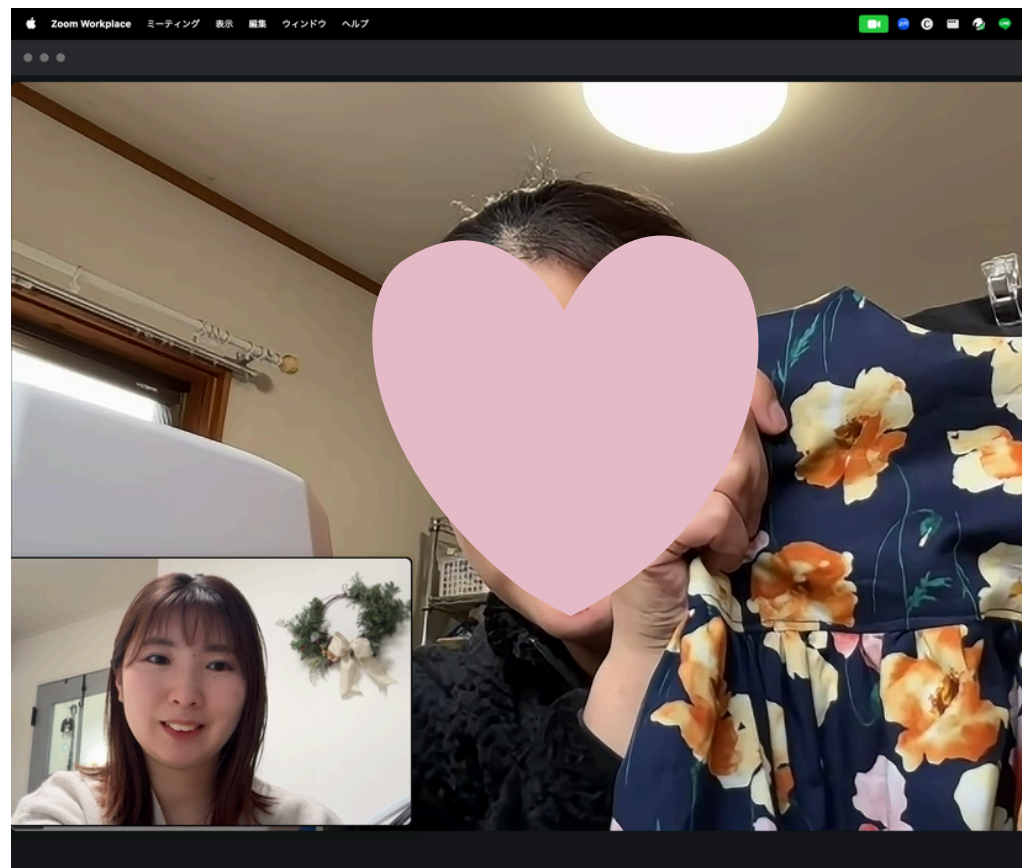
「わいわい3時間楽しくお話しながら
裏地付きの可愛い子ども服が完成できるレッスン」が
私のミシン教室のウリです！

現在はプレママさんや、生後4か月の赤ちゃんのママから
お孫さんが8人もいるグランマさんまで
幅広い年齢層のママ・グランマさんにお越しいただいています。

私は5歳の女の子、2歳の男の子のママで、
15年間警察官として働いていましたが第2子出産後退職し
自宅にてミシン教室を開業しました。

コーヒーとサウナとお教室の生徒さんとお話することが大好き！

私です→



今でこそ講師をしています、もともとミシンは苦手。
「私って不器用だからミシンを使えるわけがない」と
勝手な先入観でもやもやしていました。

そんな私が、今では家族の特別な日には
いつでも手作り服を仕立てられるようになったのは
ミシンのことや洋裁の技術を学んだからなんです。

お洋服はいずれサイズアウトしてしまいますし、
今は既製品が安く手に取りやすい時代です。

でも「ママが作ってくれたお洋服を着て旅行に出かけたね」
「この時、こんなことが楽しかったよね」
という思い出はずっと残ると子育てしていて実感しています♡

お子さんやご家族とのかけがえのない時間を
手作りお洋服でもっと特別なものにしませんか？

お子さんがニコニコ笑顔で
「これママが作ったのー！」と言ってくれる
あなたのミシンライフのお手伝いをさせていただけることを
楽しみにしています ^ ^

一緒に楽しくレッスンしましょう♡

